



APTT（活性化部分トロンボプラスチン時間）測定試薬変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のことと、お慶び申し上げます。  
 平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。  
 この度、APTT 現行試薬の販売中止に伴い、測定試薬を変更させていただくことになりました。  
 これに伴い、基準範囲を試薬メーカー推奨の値に変更させていただきます  
 先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご了承のほど、お願い申し上げます。

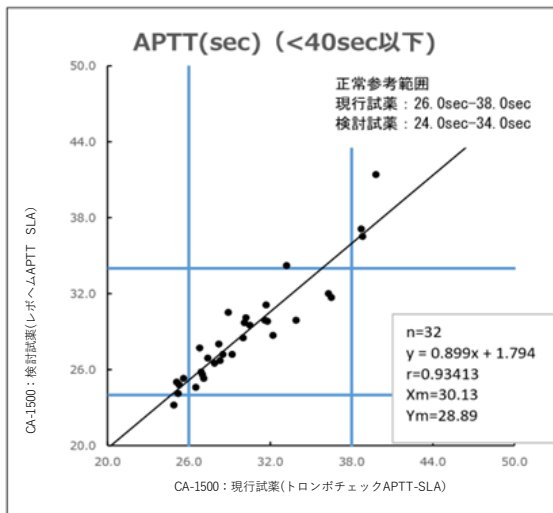
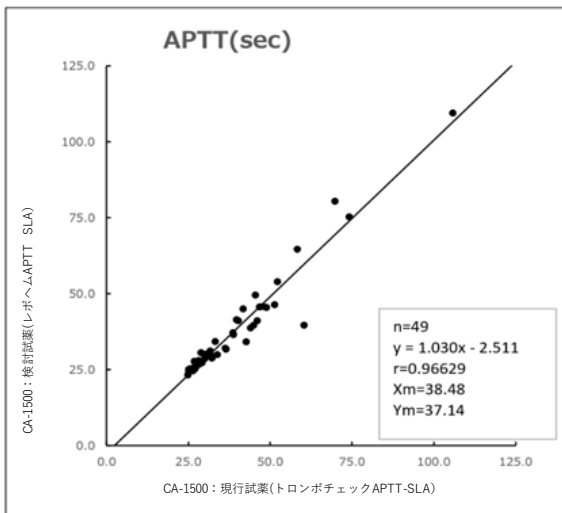
謹白

記

● 検査内容の変更 総合検査案内 2022-2023 71 頁

	新	従来
検査項目コード	00334	同左
検査項目名	APTT（活性化部分トロンボプラスチン時間）	同左
試薬名	レボヘム APTT SLA	トロンボチェック APTT-SLA
基準範囲	24.0 ～ 34.0 秒	26.0 ～ 38.0 秒

新試薬は、ヘパリン、ループスアンチコアグラントに対して高い感度を有しますので、従来より延長傾向を示します。また、薬剤による影響が軽減されています。検体によっては測定値に差が出ることがあります。



自社検討資料

変更日 2024年4月1日（月）受付分より



より正確に！  
 より迅速に！  
 地域に密着した検査体制  
<http://www.city.gifu.med.or.jp/kensa/>

登録衛生検査所  
 一般社団法人  
 岐阜市医師会臨床検査センター  
 電話 058-255-1040